

読むのにも調べるのにも★この1冊で楽しめる

長島弘明【編】

の〈妙〉と〈奇〉

めくるめく魅惑の江戸をもっと知りたい!
江戸文学という新世界への入門書

江戸文学事典

EDO BUNGAKU JITEN
NAGASHIMA Hiroaki

この本の特色!

- 📖 っておきの面白作品、73項目、100作品以上!
- 📖 図版160点掲載!
- 📖 用語集、年表付き!
- 📖 事項・人名索引付き!

ISBN978-4-909658-13-5 C0095

定価:本体 3,200円(税別)

A5判・並製・カバー装・552頁

けた外れに素晴らしく とんでもなく面白い!



図書出版

文学通信

★日本文学研究関連の情報を幅広く収集、毎日更新中!ぜひご覧下さい→ <http://bungaku-report.com>

〒115-0045 東京都北区赤羽1-19-7-508 電話03-5939-9027 FAX03-5939-9094 info@bungaku-report.com

もくじ／体裁

はじめに
使い方ガイド

- 1 まじめにふざける
- 2 見る・観る・視る
- 3 怖い？ かわいい？
- 4 善人か？ 悪人か？
- 5 古代を幻想する
- 6 異郷に憧れる
- 7 恋する・愛する
- 8 ことばを磨く
- 9 物語を織る

江戸文学を楽しむための用語集
奇と妙の江戸文学年表

あとがき

執筆者一覧

主要事項索引
主要人名索引
ジャンル別項目一覧
掲載図版索引

ISBN978-4-909658-13-5 C0095
A5判・並製・カバー装・552頁
定価：本体3,200円（税別）



著者プロフィール

長島弘明（ながしま・ひろあき）

実践女子大学専任講師、名古屋大学助教授、東京大学大学院教授を経て、現在、二松学舎大学特別招聘教授。専攻は日本近世文学。
主な著書に、『上田秋成全集』（共編著、中央公論社、1990年～）、『上田秋成』（新潮古典文学アルバム 20、編著、新潮社、1991年）、『雨月物語の世界』（ちくま学芸文庫、筑摩書房、1998年）、『秋成研究』（東京大学出版会、2000年）、『上田秋成の文学』（放送大学教育振興会、2016年）、『雨月物語』（岩波文庫、校注、岩波書店、2018年）など。

ご注文方法

- 全国の書店でお買い求め頂けます。
- お近くに書店が無い場合、小社に直接ご連絡いただいても構いません。
電話＝03-5939-9027 Fax＝03-5939-9094 メール＝info@bungaku-report.com
お葉書＝〒115-0045 東京都北区赤羽1-19-7-508 文学通信営業部

ご注文・お問い合わせ

Fax 03-5939-9094

〒115-0045 東京都北区赤羽1-19-7-508 文学通信営業部
電話＝03-5939-9027 Fax＝03-5939-9094 メール＝info@bungaku-report.com

申込書

長島弘明編

〈奇〉と〈妙〉の江戸文学事典

定価：本体3,200円（税別） ISBN978-4-909658-13-5

ご住所 〒 お電話（ ）

お名前

冊

書店名

毎度ありがとうございます。ご注文をお待ちしております。

※お客様の住所・氏名などの個人情報は、お申し込みの書籍を小社から書店様にお届けするために、笠間書院・販売会社・書店で利用させていただきます。その他の目的では利用いたしません。ご了承のうえ、お書き下さい。

推薦文

けた外れに素晴らしく、とんでもなく面白い！

有名無名にかかわらず、とっておきの面白作品を厳選し、73項目・100作品以上から編んだ、はじめての江戸文学事典。同時に本書はめくるめく魅惑の江戸をもっと知りたいという欲求に応える、江戸文学という新世界への入門書です。読むのにも調べるのにも便利で、この1冊で江戸の文学がまるっと楽しめます。

本書からあふれ出す、明るく、雄々しく、気高く、やさしく、優雅な、そして、時には卑屈で、脳天気で、意地悪で、怠け者で、しみったれた江戸人たちの息づかい、読む人を心豊かに、幸せにしてくれるはずです。

編集は、長島弘明。執筆は、一戸 渉／位田絵美／大屋多詠子／柏崎順子／加藤敦子／神谷勝広／金慧珍／金美眞／黄智暉／合山林太郎／高永爛／小林ふみ子／佐藤かつら／佐藤知乃／佐藤至子／杉下元明／杉田昌彦／杉本和寛／全怡炆／高野奈未／高松亮太／崔泰和／千野浩一／富田康之／丹羽謙治／早川由美／韓京子／日置貴之／片龍雨／深沢了子／洪晟準／牧藍子／水谷隆之／光延真哉／宮木慧太／矢内賢二／山之内英明／梁誠允／吉丸雄哉。

【江戸文学の本質は、〈奇〉と〈妙〉ということばで表すことができます。〈奇〉も〈妙〉も、それを合わせた〈奇妙〉も、不思議な物、珍しい物、普通ではない物、変な物を言うことばです。と同時に、〈奇〉も〈妙〉も〈奇妙〉も、けた外れに素晴らしい物、とんでもなく面白い物、極上の美味しい物を指すことばでもあります。

そういう〈奇〉と〈妙〉に溢れた作品を有名無名とりまぜて選び、読める事典として編集しました。各項目は、いわゆる辞書的な記述ではなく、内容がわかるように、また面白さが分かるように書いてありますので、やがてその作品を丸ごと全部読んでみたくなるはずです。】…「はじめに」より